

News Release

子どもたちが描いたポスターで交通安全を呼びかける動画を制作 交通安全啓発動画 『みんなでつくるものなんだ』 12月21日より公開

交通安全ポスターコンクール受賞作品6点を活用して、歩行者・自転車・クルマのそれぞれに交通マナーの向上を訴えます。

JA共済連(全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫)では、小・中学生が描いた交通安全ポスター作品を活用して、広く交通安全を呼びかける交通安全啓発動画『みんなでつくるものなんだ』篇(各30秒/15秒)を制作し、12月21日(月)から You Tube に公開します。なお、本動画は令和3年1月4日にホームページへ公開するほか、来年の春の交通安全運動期間にはTV-CMとして全国で放映する予定です。

『みんなでつくるものなんだ』篇(30 秒動画)

https://youtu.be/SZbv8hMemRA



『みんなでつくるものなんだ』篇(15 秒動画)

https://youtu.be/yqGvAZWIn64



■ 見どころ

交通安全啓発動画『みんなでつくるものなんだ』篇は、本会が主催する「JA共済 全国小・中学 生交通安全ポスターコンクール」の過去の受賞作品を用いて制作しました。

動画では、自分がルールを守っていても、他の人が交通ルールを守らなければ事故が起きてしまうということを、子どもたちの交通安全への願いが込められた6点のグッドマナー、バッドマナーのポスター作品を用いてわかりやすく訴えています。視聴者に気付きを与えるため、歩行者・自転車・クルマ、それぞれがグッドマナーを心がけること、また思いやりがあってこそ安全が生まれること、「交通安全はみんなでつくるものなんだ」のコピーで安全な社会をみんなで作ろうと呼びかけます。

JA共済連では、子どもたちの交通安全ポスターを活用した当動画を交通安全啓発の一助とし、引き続き、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに努めてまいります。





交通安全啓発TV-CM『みんなでつくるものなんだ』篇

■「JA共済 全国小・中学生交通安全ポスターコンクール」について

JA共済では、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的に「JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール」を昭和46年から実施しています。これまでご応募いただいた点数は、約940万点にものぼり、子どもたちが描く各ポスター作品は、しっかりと社会を見つめ、常に時代における交通安全の課題を鋭く指摘しています。飲酒運転とひき逃げの罰則が強化された平成19年度には『飲酒運転禁止』が、自動車の全座席のシートベルト着用が義務化された平成20年度は『シートベルト着用』が、東日本大震災が発生した平成23年度には、利便性が高い乗り物として注目された『自転車搭乗マナー』がそれぞれ訴求テーマの第1位となりました。近年では、7年連続で『スマートフォンの使用マナー』に関する作品が最も描かれているほか、昨年度のポスターでは、『高齢者運転・免許返納』や『あおり運転禁止』も多くの子どもたちが題材に選んでいます。

※ 本年度の全国コンクールは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止が決定しています。

■ 動画概要

タ イ ト ル : 交通安全啓発動画『みんなでつくるものなんだ』篇(30秒/15秒)

公 開 日 : 令和2年12月21日(月)

公開サイト: YouTube (30秒動画) https://youtu.be/SZbv8hMemRA

YouTube (15秒動画) https://youtu.be/yqGvAZWIn64

※令和3年1月4日(月)にJA共済ホームページに公開予定です。

※来年の春の交通安全運動期間にTV-CMとして全国で放映予定です。

以上



4

JA 共済は、 地域の安心に





12

「交通安全は」



みんなでつくる ものなんだ。



♪ JA 共済

NA) 事故を

なくすために

思いやりの

交通マナーを。

「交通安全は みんなでつくる

ものなんだ。」

